

2 0 2 0 年 度

事 業 報 告 書

自 2020年 4 月 1 日
至 2021年 3 月31日

1. 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその実績の概要

清水港の2020年（1～12月）のコンテナ貨物取扱数量（空コンテナを含むTEU換算）は、内外貿を合わせて前年比7.7%減の51万4237TEUでした。前年実績を下回ったのは2年連続。20年は新型コロナウイルスの影響によって国内外で経済が停滞した影響を受けました。

20年のコンテナ貨物取扱個数のうち外貿は9.4%減の42万7747TEU。輸出が7.0%減の21万4731TEU、輸入も11.7%減の21万3016TEUと振るいませんでした。一方、内貿コンテナは1.4%増の8万6490TEUとプラスに転じました。移出は9.6%減の4万2865TEUでしたが、移入は15.1%増の4万3625TEUとなりました。

このような港勢の中、当協会の2020年度の経常収益は、前年比101.8%（1,469千円増）の82,870千円となりました。主な増加要因は、施設整備補助金が前年比4,173千円増加の20,913千円となったためです。各事業の概要は次の通りです。

- ①収益の基盤である港湾福利分担金は、取扱量の減少に伴い前年比93.7%（3,324千円減）の49,343千円となりました。前年に続く減少で、また6年ぶりに50,000千円を下回りました。
- ②・継続事業1のセンター運営等は、メインの会議室利用料収入が前年比34千円減少し158千円。
・継続事業3の体育文化事業では、テニスコート利用収入等が前年比197千円増加し1,004千円。
・継続事業4の小島港湾住宅賃貸事業では、前年比95千円増加9,117千円となりました。
年度末時点での空き室は、2DKが12室中1室、3DKは12室中4室となっています。
- ③その他の日の出駐車場事業では、前年比351千円増加の2,311千円。増加内訳は利用率の改善分が240千円、物損事故保険金が111千円。年度末の利用状況は、収容台数33台のうち空は5台分です。

経常費用については、事業費が前年比96.4%（3,115千円減）の83,683千円となりました。主な増加科目は修繕費で前年比145.5%（9,026千円増）の28,854千円でした。この内、施設整備補助金で行った工事費が前年比5,580千円増の20,240千円、自前工事費は前年の5,935千円から3,168千円増の9,103千円となりました。

また賃借料は、前年度末に興津センター食堂の冷蔵ショーケースをリースで入替したため571千円増加しました。

一方、減少の幅が大きい科目は支払助成金と支払負担金です。支払助成金はコロナ禍でシーパレス利用者が減少、また体育文化事業等の中止により前年比8,940千円減少の4,674千円となりました。支払負担金は、協会従業員の人件費ですが7月より1名減となったため2,264千円減少しました。

以上から、経常収益合計の82,870千円から事業費と管理費を合わせた経常費用92,289千円を差し引いた当期経常増減は、△9,420千円（前年比5,454千円増加）となりました。償却前利益は、前年の△1,367千円より3,993千円増加の2,626千円となりました。

当協会におきましては、引き続き港湾福利厚生施設の整備充実に積極的に取り組み、福利厚生事業の推進を図ってまいります。

(単位：千円)

事業別経常収益		本年額	前年額	増減
実施事業	(継1)センターの運営等	158	195	- 37
	(継2)養成・訓練の施設運営	0	0	0
	(継3)体育文化奨励事業	1,004	807	197
	(継4)小島港湾住宅	9,117	9,022	95
	実施事業 計	10,279	10,024	255
その他事業	日の出町駐車場の運営	2,311	1,959	352
	事業収益 計	12,590	11,983	607
法人会計(港湾福利分担金、利息等)		49,367	52,677	- 3,310
施設整備補助金		20,913	16,740	4,173
経常収益合計		82,870	81,400	1,470

(2) 本年度と直近5事業年度の財産及び損益の状況

(単位：千円)

区分	2020年度	2019年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度
経常収益	82,870	81,400	94,033	72,357	66,936	64,788
当期経常増減額	△9,420	△14,873	△12,525	△14,476	△12,196	△14,773
正味財産期末残高	478,920	489,085	504,767	518,224	531,492	583,439

注1) 2020年度経常収益の施設整備補助金には、当年度施設整備補助額20,240千円と平成30年度以前に資産整備のため正味財産に計上した施設整備補助金の一般正味財産への当年度振替額673円(減価償却費分)を含む。

(3) 施設利用状況

①清水港湾労働者福祉センター（袖師センター）

区分		年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
食堂	人数		28,488	30,093	-1,605	29,183	27,336
売店	人数		1,180	949	231	1,003	646
理容室	人数		821	869	-48	901	871
会議室	回数		44	65	-21	94	122
	人数		701	1,084	-383	1,593	2,121
人数合計			31,190	32,995	-1,805	32,680	30,974
稼働日			288	284	4	289	290
◇（理容室）			277	270	7	278	278

②清水港湾興津センター

区分		年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
食堂	人数		27,498	30,854	-3,356	32,251	33,038
売店	人数		4,235	3,958	277	4,802	5,432
人数合計			31,733	34,812	-3,079	37,053	38,470
稼働日			288	284	4	289	290

③小島港湾住宅

区分		年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
年平均 入居率 (%)	3DK (12室)		86	75	11	69	67
	2DK (12室)		85	99	-14	83	76
家賃収入(千円)			9,117	9,013	104	7,965	7,645

④日の出町駐車場（最大収容台数：小型32台、軽1台）

区分		年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
年平均稼働率(%)			89	80	9	32	59
賃貸収入(千円)			2,199	1,959	240	706	1,191

⑤田子の浦港 富士埠頭休憩所

区分		年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
利用人数			1,131	1,153	-22	1,515	1,247

⑥田子の浦港 中央埠頭休憩所

区分 \ 年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
利用人数	1,074	1,392	- 318	1,740	1,788

⑦田子の浦 トレーニングルーム

区分 \ 年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
利用人数	1,944	1,912	32	1,920	1,928

⑧馬走テニスコート

区分 \ 年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
利用人数	4,594	3,675	919	3,359	3,407

⑨シーパレス・リゾート

区分 \ 年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
利用人数	1,324	3,379	- 2,055	3,006	3,012
助成金額 (円)	3,472,500	8,947,500	- 5,475,000	7,876,500	7,897,500

⑩築地センター (訓練用揚貨装置)

区分 \ 年度	2020年度	2019年度	前年度比較	平成30年度	平成29年度
延利用人数	14	19	- 5	20	21
稼働日数	5	7	- 2	6	8

(4) 施設整備

2020年度実施の主な施設整備の状況は以下の通りです。

(単位：円)

施設名	工事及び整備の内容	金額	備考
清水港湾労働者 福祉センター	1階の照明LED化工事	3,060,200	修繕費
	電気設備改修工事	1,716,000	〃
	理容室排煙オペレータ改修	220,000	〃
	煙感知器取替工事他	747,901	
	★屋根防水工事	8,800,000	〃
	小計	14,544,101	
清水港湾興津センター	煙感知器取替工事他	403,260	修繕費
	★屋根外壁改修工事	11,440,000	〃
	小計	11,843,260	
田子の浦富士休憩所	換気扇交換	104,500	修繕費
馬走テニスコート	人工芝部分張替工事	770,000	修繕費
	夜間照明ランプ交換	184,800	〃
	小計	954,800	
小島港湾住宅	厨房機器交換等	729,920	修繕費
	原状回復工事他	947,800	〃
	小計	1,677,720	
日の出町立体駐車場	アスファルト補修工事	170,500	修繕費
	フェンス改修工事	101,200	〃 (保険対応)
	小計	271,700	
合計		29,396,081	内自前額： 9,156,081

★日港福/施設整備助成金工事

(5) 文化体育奨励行事

文化体育奨励行事は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を大きく受け、毎年活発に実施されている5つの文化体育行事の内4つが中止に追い込まれ、何とか実施した行事も大幅に規模を縮小して行われました。

またシーパレス利用者も、前年比2,055人減の1,324人と大幅に減少しました。10月から12月はGOTOキャンペーンで回復傾向がみられましたが、1月からは再び減少しました。

2020年4月～ 2021年3月	シーパレス・リゾートを利用した会員事業者の従業員及び家族は宿泊料が半額、加えて当協会にて一人当たり3,000円(子供1,500円)の補助を行った (延利用者数：1,324人/前年比2,055人減)
2020年11月1日	清水港湾祭 (家族運動会) (参加者：約445人)

(6) 役員会等に関する事項

①清水港湾福利厚生協会・理事会

開催年月日	議事事項
2020年5月28日	①2019年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)の件 ②2019年度公益目的支出計画実施報告書(案)の件 ③第54回定時評議員会招集の件
2020年6月16日	①理事長(代表理事)選定の件 ②専務理事(業務執行理事)選定の件
2020年11月17日	①2020年度上期事業報告について ②2021年度の日港福への施設整備助成希望事業について
2021年3月15日	書面決議 ①評議員会招集の件(理事1名辞任と2名選任について、及び 監事1名辞任と後任監事1名選任について)
2021年3月23日	書面決議 ①2021年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件

②清水港湾福利厚生協会・評議員会

開催年月日	議事事項
2020年6月16日	①2019年度事業報告書及び公益目的支出計画実施報告書の件 ②2019年度決算書(案)の件 ③理事及び監事任期満了につき選任の件 ④評議員任期満了につき選任の件
2021年3月19日	書面決議 ①監事1名選任の件 ②理事2名選任の件

③日本港湾福利厚生協会主催会議

開催年月日	会議名	議事事項
2020年6月10日	第58回定時総会	①2019年度事業報告並びに2019年度収支決算(案)及び公益目的支出計画実施報告書の件 ②2020年度事業計画及び2020年度収支予算の件 ③役員選任の件
2021年3月10日	第3回理事会	①2020年度事業報告(案)の件 ②2021年度事業計画(案)及び2021年度収支予算(案)の件 ③会員入会の件

④日港福及び全国専務理事会等主催会議

開催年月日	会議名	議事事項
2020年10月8日	全国専務理事会議 日港福主催	①当面の諸問題について ②2021年度施設整備事業助成について ③シーパレスの現状と利用促進について ④[特別講話] 厚生労働省 職業安定局 福岡洋志 建設・港湾対策室長

2. 役員等に関する事項

(1) 理事

役職名	氏名	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
代表理事 (理事長)	西尾 忠久	非常勤	鈴与株式会社 代表取締役副社長
専務理事	櫻井 勇	常勤	
理事	佐々木 健	非常勤	清和海運株式会社 取締役総務部長
理事	杉山 行由	非常勤	田子の浦埠頭株式会社 取締役管理事業部長
理事	田形 淳	非常勤	株式会社天野回漕店 取締役総務部長
理事	若林 淳	非常勤	鈴与株式会社 勤労部長
理事	小野辰一郎	非常勤	一般社団法人日本海事検定協会清水第二事業所 事業所長
理事	松尾 隆	非常勤	一般財団法人新日本検定協会清水事業所 所長
理事	田村 純	非常勤	一般社団法人全日検名古屋支部清水現業所 所長
理事	福間 邦彦	非常勤	一般社団法人日本貨物検数協会清水事務所 所長
理事	遠矢 進一	非常勤	全日本港湾労働組合東海地方清水支部 書記長
理事	篠原みちる	非常勤	全日本港湾労働組合東海地方田子の浦支部 副委員長
理事	柳川 明	非常勤	鈴与株式会社 常務取締役

(2) 監事

役職名	氏名	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
監事	加瀬澤正義	非常勤	鈴与株式会社 取締役コンテナターミナル部長
監事	宮原 弘樹	非常勤	全日本港湾労働組合東海地方清水支部 副執行委員長

(3) 評議員

役職名	氏名	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
評議員	鈴木健一郎	非常勤	鈴与株式会社 代表取締役社長
評議員	村岡 一男	非常勤	鈴与株式会社 常務取締役
評議員	小島 泰樹	非常勤	アオキトランス株式会社 代表取締役社長
評議員	小泉 明弘	非常勤	田子の浦埠頭株式会社 常務取締役
評議員	八木 敏明	非常勤	新興港運株式会社 常務取締役
評議員	松瀬宇太郎	非常勤	清水埠頭株式会社 常務取締役
評議員	鈴木 勝也	非常勤	全日本港湾労働組合東海地方清水支部 執行委員長
評議員	千頭和達也	非常勤	全日本港湾労働組合東海地方田子の浦支部 執行委員長

(4) 退任した役員等

氏名	退任時の地位	退任日	退任事由
竹内 栄広	理事	令和3年3月19日	一身上の都合により辞任
柳川 明	監事	令和3年3月19日	一身上の都合により辞任

事業報告に関する附属明細書

◇港湾福利分担金実績について

港湾利用者と元請港運事業者より拠出される分担金トン当たり5円は、「3円を第1次分担金とし、地区協会に交付する。用途は運営費50%、施設整備50%とし、変更する場合は、日港福に報告し承認を得る。2円は第2次分担金として中央事業費とし、日港福に独自事業がない場合、1円50銭分を地区協会の施設整備に第2次交付金として交付する。」となっている。

港湾福利分担金交付額実績一覧表

各年度、1月から12月までの作業分が、3ヵ月遅れの4月から3月に交付される。

(単位：円)

年 度	区 分	1次分担金 (地方分担金)	2次分担金 (中央分担金)	合計金額	指 数
平成18年度		64,766,796	43,177,864	107,944,660	100
平成19年度		64,083,112	42,722,074	106,805,186	99
平成20年度		59,250,008	39,500,005	98,750,013	91
平成21年度		43,743,310	29,162,207	72,905,517	68
平成22年度		43,319,586	28,879,724	72,199,310	67
平成23年度		42,003,202	27,986,137	69,989,339	65
平成24年度		41,502,176	27,641,389	69,143,565	64
平成25年度		40,429,719	26,953,146	67,382,865	62
平成26年度		47,527,993	31,685,328	79,213,321	73
平成27年度		50,258,663	33,505,775	83,764,438	78
平成28年度		50,893,030	33,928,686	84,821,716	79
平成29年度		52,859,356	35,239,570	88,098,926	82
平成30年度		54,734,066	36,489,377	91,223,443	85
2019年度		52,666,872	35,111,248	87,778,120	81
2020年度		49,343,007	32,895,338	82,238,345	76

注1：平成20年9月15日に米国のリーマンブラザーズ経営破綻

注2：平成22年4月作業分（7月入金）より平成26年5月作業分（8月入金）まで事業者拠出1円が凍結

注3：平成24年度は福利厚生事業支援金5,240,000円が交付された（分担金には含まれない）

注4：平成25年度にも福利厚生事業支援金10,520,000円が交付された（ ）

注5：凍結されていた事業者拠出1円が、平成26年6月作業分より解除（同年9月より交付）